

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	10アール当たり 散布量(ℓ)	使用時期	*使用回数	使用方法
茶	チャノミドリヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ カンザワハダニ チャノナガサビダニ チャノホコリダニ ヨモギエダシャク チャノコカクモンハマキ マダラカサハラハムシ チャトゲコナジラミ	2,000	200~400	摘採7日前まで	2回以内	散布

*本剤及びクロルフェナピルを含む農薬の総使用回数の制限を示す。

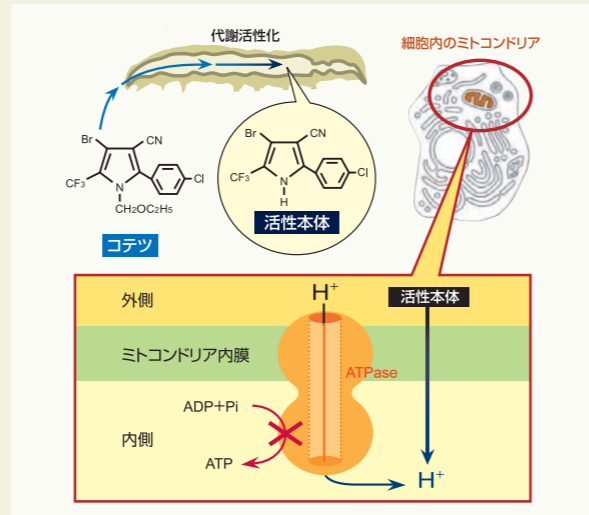
本剤はこのほかに、りんご・もも・ネクタリン・おうとう・ぶどう・かき・なし・かんきつ・いちじく・小粒核果類・キウイフルーツ・マンゴー・ゴレンシ・ブルーベリー・あずき・豆類(未成熟)・きゅうり・うり類(漬物用)・すいか・にがうり・かぼちゃ(日本かぼちゃ)・トマト・ミニトマト・なす・ピーマン・とうがらし類・キャベツ・ブロッコリー・茎ブロッコリー・カリフラワー・メキャベツ・非結球メキャベツ・なばな・はくさい・非結球あぶらな科葉菜類・だいこん・かぶ・みょうが(花穂)・みょうが(莖葉)・いちご・ねぎ・オクラ・レタス・モロヘイヤ・あしたば・やまのいも・やまのいも(むかご)・かんしょ・はすいも(葉柄)・さといも・さといも(葉柄)・アスパラガス・ふき・ふき(ふきのとう)・てんさい・セルリー・にんじん・みつば・みしまさいこ・コリアンダー(葉)・エンサイ・やなぎたで・つるむらさき・しゅんぎく・しょうが・葉ごぼう・すいぜんじな・よもぎ・葉にんにく・つわぶき・せんきゅう・とうき・たらのき・はまぼうふう(葉)・うど・ほうれんそう・さんしょう(果実)・とうもろこし・ヤングコーン・食用プリムラ・食用金魚草・食用なでしこ・食用エキザカム・食用せんにちこう・食用トレニア・食用パンジー・食用ミニバラ・食用ぎく・きく(葉)・花き類・観葉植物・しきみ・みかん(温室・ガラス室等密閉できる場所)等に登録があります。

注意：ハチハチ乳剤と連続して使用する場合は、10日以上散布間隔をあけてください(薬害)

コテツは独自の作用性を有します

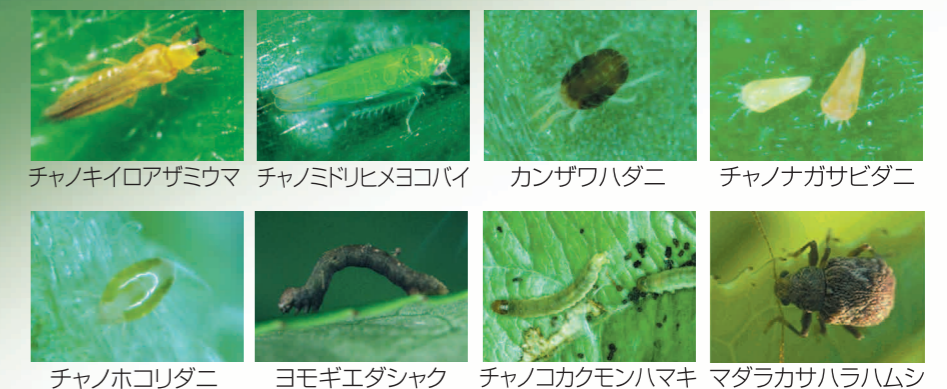
コテツの作用メカニズム

- クロルフェナピルは害虫の体内で代謝活性化され、呼吸系を阻害します。呼吸系のなかでも、ミトコンドリア内でのエネルギー生成を阻害します。
- クロルフェナピルがミトコンドリアの内側に到達すると水素イオン(H⁺)が解離し、内側と外側の水素イオン濃度勾配が障害を受け、ATPが合成されず、エネルギーの生成が阻害されます。
- クロルフェナピルの代謝活性化は、動物や植物では進みにくく、害虫の体内ではよく進むので選択的に殺虫活性を示します。



害虫防除は、やっぱりコテツ 新芽害虫にすぐれた効果

BASF
We create chemistry



難防除害虫に効く

コテツ® フロアブル

® = BASF社の登録商標

BASF ジャパン株式会社

〒106-6121 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー 21階

☎ 0120-014-660 FAX 03-3796-9419 <http://www.agriculture.japan.basf.com>

16.11/5 (SA) 2800-200 Ver.2

コテツはピロール環を有する非常にユニークな作用性を示す殺虫剤として、1996年に上市致しました。以来、園芸殺虫剤として、幅広い害虫種に安定した効果を示し、多くの作物に使用できることから高い評価を受けてまいりました。

お茶の場合では、チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ、カンザワハダニ、チャノナガサビダニ、チャノホコリダニ、マダラカサハラハムシなどの幅広い害虫種に適用があります。

摘採7日前まで使用できます。主要産地では、1茶摘採後～秋冬番茶のさまざまな時期で使用されています。またEU、台湾でも茶のMRL(最大残留基準値)が設定されています。今後ともより一層のご理解とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



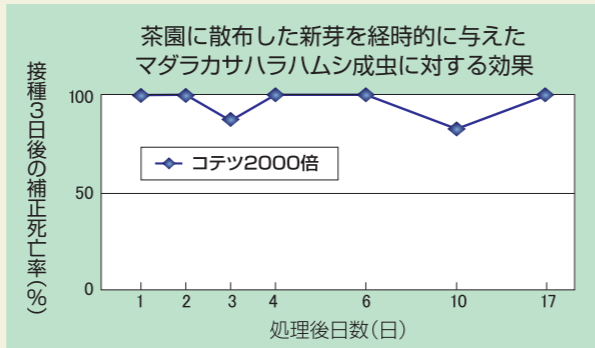
EU・台湾における茶のMRL(最大残留基準値)が設定されています。

特長

1. 既存の殺虫剤とは異なる独自の作用性を有します。
2. 幅広い害虫種に優れた効果を発揮し、害虫の同時防除が可能です。
3. 害虫のいずれの加害ステージにも効果を示します。
4. 抵抗性を発達させた害虫にも優れた効果を示します。
5. 摘採7日前まで使用できます。
6. カブリダニ(天敵)に対する影響が少ない薬剤です。
7. 茶以外の幅広い作物に使用できます。

マダラカサハラハムシに対する効果

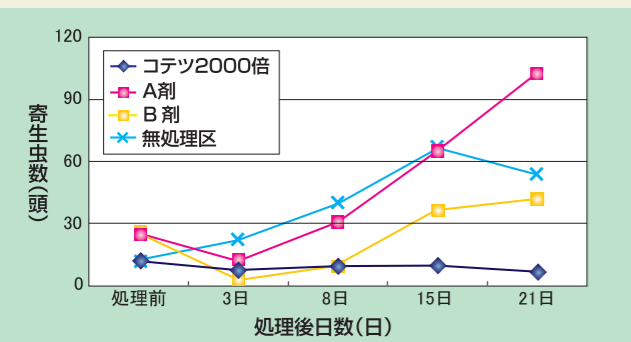
2週間以上の残効性を示します。



処理日：10月5日 (1999年 鹿児島茶試)

チャノミドリヒメヨコバイに対する効果

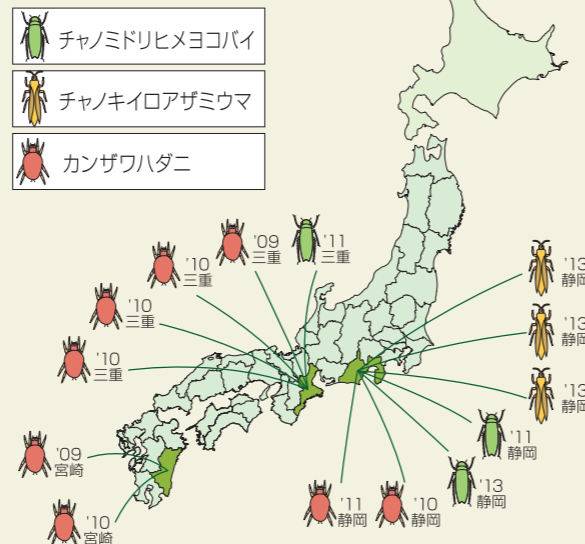
2～3週間、安定した効果を示します。



処理日：7月15日 実施場所：静岡県磐田市 (2008年 日本農業)

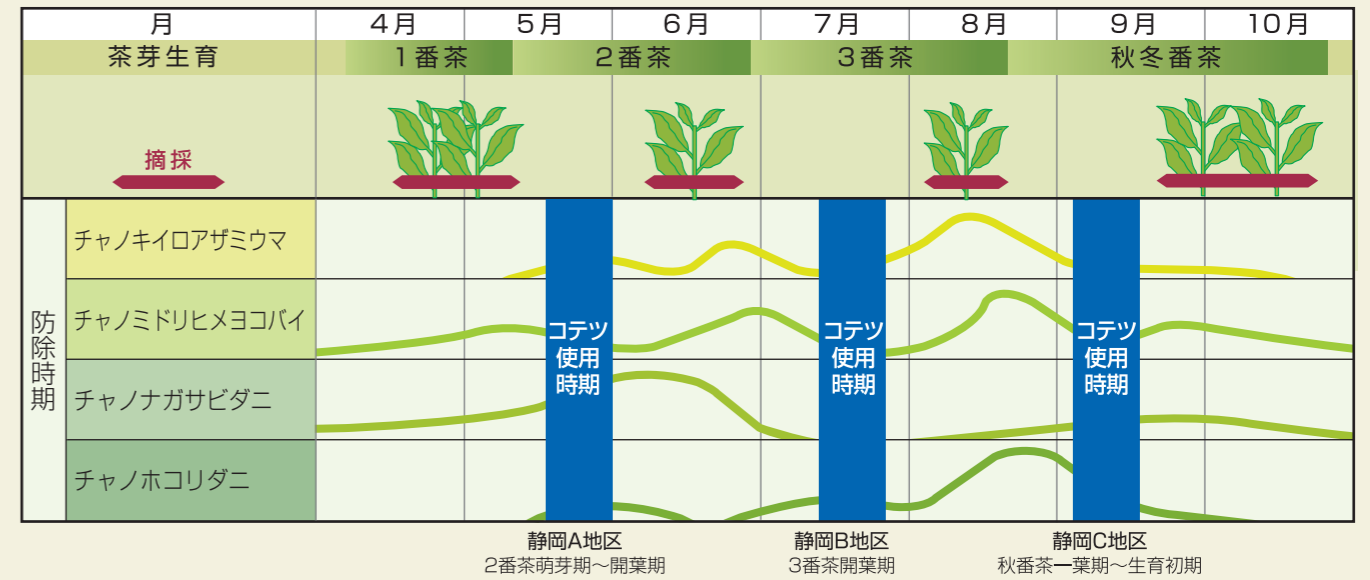
実用濃度(2000倍)で100%の活性を示した個体群

(2009年～2013年採集個体群 日本農業)

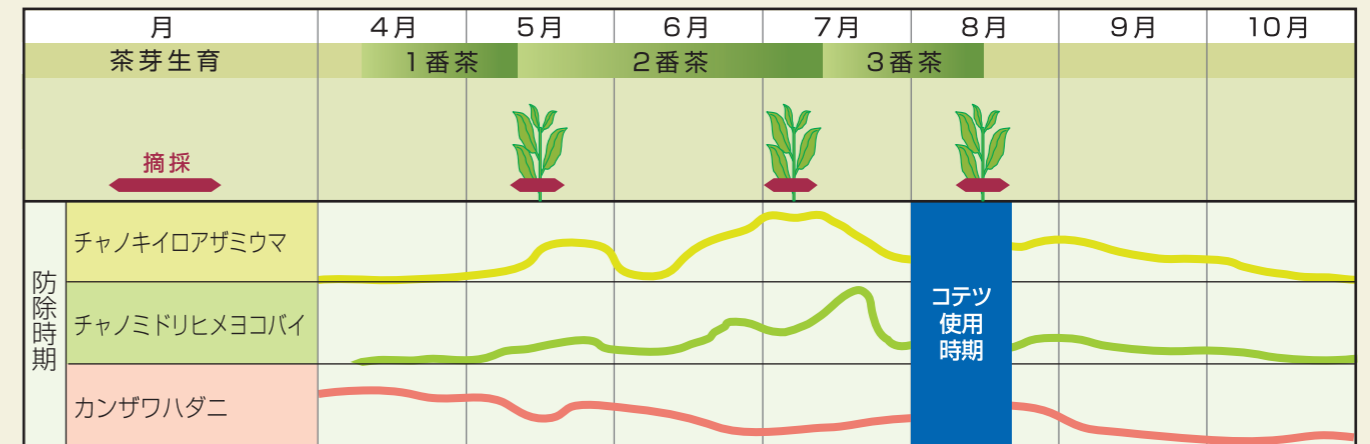


使用例

静岡(2014年)
対象：チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノナガサビダニ、チャノホコリダニ



滋賀(2014年)
対象：チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ、カンザワハダニ



鹿児島(2014年)
対象：チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ、マダラカサハラハムシ

